

『補助金等の交付により造成した基金等に関する基準』等に基づく公表資料

1. 基金の概要(平成27年度)

基金の名称	食品流通構造改善緊急対策事業等資金 農山漁村6次産業化対策事業(緑と水の環境技術革命プロジェクト事業)
法人名	公益財団法人 食品流通構造改善促進機構
基金額(国庫補助金等相当額)	1,250百万円(うち、国費相当額1,250百万円) (平成27年4月1日)
基金事業の概要	○民間、大学、独立行政法人等の総力を結集し、農林水産業の成長産業化に必要な先進的な技術の実用化を推進するため、「緑と水の環境技術革命総合戦略」の重点分野等に位置付けられた技術等、事業化が見込まれる新技術について、開発段階から実証段階に進む過程の技術実証に必要な実証施設の整備を行う。

2. 見直し結果

項目	講ずる措置
実施した見直しの概要	-
基金事業を終了する時期	○平成27年度
次回の見直し時期	-
基金事業の目標	○2020年(平成32年)に6兆円規模の新産業の創出に貢献しうる新技術を実証、実用化ステージまでの進展に資する。
目標達成度の評価	○最終目標年度での成果を評価する。(食料・農業・農村政策審議会において6次産業化の市場規模として整理された、今後成長が見込める7分野(加工・直売、輸出、都市と農山漁村の交流等)の市場規模の平成25年度の合計は4.7兆円である。本事業で整備した実証施設によって新商品の製造・販売等が行われており、事業主体の売上や所得の向上に寄与するとともに、6次産業化の市場規模も着実に増加している)
基金の保有割合	算出した保有割合は2.03であった。算出に用いた方式及び数値については、以下の通りである。
基金の保有割合の算出	(算出に用いた方式) $\text{保有割合} = \frac{\text{平成26年度末の基金額}}{\text{既採択案件のうち未執行案件の執行見込額} + \text{平成27年度管理費見込額}}$ $= \frac{1,250}{617} = 2.025$ (算出に用いた数値) 平成26年度末基金額：1,250百万円 既採択案件のうち未執行案件の平成27年度執行見込額：617百万円 平成27年度管理費の見込額：1百万円 27年限りで事業終了予定
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無 (有) ・ 無 [有の場合]該当する理由 ○事業を終了した基金(平成27年度限りで事業終了予定) (使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果) ○国庫返納予定額：633百万円 ○国庫返納予定時期：平成27年度内を予定
その他	-